

上肢 [ ] の手術 を受けられる 様へ

日付	術前		術当日		術後1・2日目	術後4・5日目	術後7日目	術後2週目	退院前日	退院
	術前期間	術前日	術前	術後						
達成目標	・手術に対する心身の準備ができる		・痛みをコントロールできる ・合併症を起こさず経過できる		・痛みをコントロールできる ・運動能力の向上を図る		・退院後の日常生活について理解できる			
治療剤 (点滴・内服)	・薬の種類により中止になる薬があります 		・点滴をします ・手術室に行く前に肩から注射をします 		・朝夕の抗生剤の点滴があります(1~2日程度) 					
処置	・ギプスをあてます ・アイスノンで冷やします			・術後は酸素マスクをします(状況を見て外します)	・傷からの管が入っている場合は、1~2日目に抜き ・弾性ストッキングを脱ぎます				・傷の状態がよければ抜糸します	
検査	・採血・検尿・心電図・レントゲンがあります 場合によってはMRI・CTも行います					・術後4日目に採血があります	・採血・レントゲンがあります			
安静度 (リハビリを含む)	・移動は可能です ・骨折してる所は、できるだけ挙上が必要です 腫れを減らす必要があります ・リハビリにて、術前にチェックをします 			・術後はベッド上安静です	・術後1日目より、歩行可能です ・リハビリ室での訓練を開始します 					
食事 (食事指導を含む)	・特に制限はありません ・高血圧・糖尿病等あれば、それぞれ治療食となります	・21時以降、飲んだり食べたり出来ません 		・お腹が動き始めれば、飲水できます 看護師が確認します	・朝から食事が始まります ・治療食の方は栄養指導があります ・6階のレストランで食事することもできます					
清潔	・シャワーに入れます	・指の爪を短く切ります ご自身で出来ない方は申し出ください			・身体拭きを行います ・傷の状態がよければシャワーに入れます 					
排泄		医師・看護師より手術の説明があります		・手術室で尿の管を入れる場合があります	・状態をみて尿の管を抜きます					
患者様・ご家族様への説明 (入院費を含む)	・看護師より病棟の説明があります ・入院時、必要書類を提出して頂きます ・手術の必要物品と弾性ストッキングの説明を行います	( / : ~ ) ・説明後は、同意書を提出して頂きます ・手術室看護師の訪問があります	・ご家族の方は手術前までにご来院ください 	・術後、医師よりご家族へ説明があります ・生命保険の診断書は作成に10日~2週間ほどかかりますので早めに提出してください 					・退院後の生活について説明します 	・再来日・受診の方法の説明を行います ・入院費の計算ができるまでお部屋でお待ちください